

読者と まもるの川柳ひろば

◎今月の題「そば」

今月のまもる賞 作/広瀬 利雄



[広瀬 利雄 さん]

コロナ禍で、対面席はアクリル板が。“黙食を”と言われるが、そばはズーズーと音を気にせず頂きたいもの。

[西沢まもるの一言]

「のど越しのいいそば」って、噛まないで飲み込むと分かるのでしょうか？ そばは好きですが、そばオンチのまもるです。

準選五句

そばすきで大盛り食べて胃がもたれ
旅に来てソバ屋さがしてラーメン屋
いい夢を見させてくれたソバ枕
そば好きはきつねたぬきもみんな好き
そば湯ウマ! 蕎麦をおかわりしたくなり

まあちゃん
佳芽
宮尾柳泉
重やん
関博英

今月の皆さんの投句

そばを喰う仕草で高座務めたネ
そばうましねぎとうがらし汁少し
新そばを背中合わせで食べている
食べ終わり手際よくでるそば湯まで
名物のそばは百寿の喉を撫で
ソバ食べてこれぞ信州ここに有り
そばすする音があちこち平和の世
定休日そば家の女将ほつれ髪
好きなそば夫に供えて盆の昼
兄弟で競って食べた母のそば
そば食べに一年に一度は戸隠へ
“そばにいて”若者歌うも今のうち
伝統のそばで長寿の食文化
永遠に不滅だ我が家のトロロソバ
おらがそば昔いづな今がまん
諭吉様そばにいてよと年金日
つつつと歯がなくてもそばうまい
年越そば食べて来年良い年に
乗り換えの立ち食いそばが懐かしい
わんこそば食べて見上げる椀の数

三二六
大田佳泉
ドリーム
田野原信治
小林伸風
へちま水
ちかつちゃん
木の笛
下条ヒサ子
ラベンダー
松本かよ
西本真琴
Q四郎
中島利男
東井仁子
柄澤紀生
ケメコ
山茶花
酒井猛
塩入教香

今月の皆さんの投句

そばがきの熱湯勝負の箸の先
腹八分そば食う時にゃ通じない
そばの国あの村この里味自慢
蕎麦講習なれぬ手付で粉まみれ
発車ベル立ち食いソバをかっこんで
ごつい手で婆ちゃん打つソバおいしいね
秋彼岸暑さ遠のきソバの味
久方に訪ねたソバ屋更地なり
遠くても本場のそばを味わいたい
外食のそばは「にしん」と決めている
名月やそば打つカスリの亡母の影
コロナでもあの屋のそばは食べに行く
地元「そば」戸隠木曾もたべたけど
過ぎし日のあなたのそばがいいわ一瞬だけ
みえぬそば食べてなつかし父の声
追い越せぬそば打つ母の手際よさ
なぜだろうそばだといける5人前
疲れてもいつでもそばに笑顔の娘
鉢巻し兄張り切ってそばを打つ
手打ちそばたべたくなって帰省する
ラーメンでもうどんでもなく今日はそば
真夏日は冷たいそばで暑さしのぐ
ふる里の一茶も詠んだ旨いそば
新蕎麦が待ちどおしいなお盆過ぎ
くいしんぼ早く食べたい秋そばを
蕎麦好きは天ぷらなんかいいりません
駅ホーム立ち食いそばのいいにおい
どのそばを食べてもうまい味オンチ
そば食べてそばまんじゅうにそば花見
そば談義尽きて地酒とそば肴
そばおやきオンリーワンの郷土食
そばすする音の楽しい昼餉です
そば通と噛まずにすすりむせかえる
天ざるの後のそば湯がまたうまい
そば作り昔高原いま平地
秋風に白く波立つそば畑
寄り添って美味しいそばに舌づつみ
腹いっぱいもっと食べたい有名店
十割も二八も蕎麦は音がいい
そば食べ呑み愚痴こぼす舅独り
新そばののぼりに目移り店選び
新そばの香りうれしや夕の膳
蕎麦食べるすすれず子供に笑われる
側にいて一味ちがう田舎蕎麦
そば祭り一際目立つ幟旗
「年越し」の一言だけで価値が増す

れんげつつじ
倉ちゃん
坂口南山
チャトラン
ふきのとう
ひろしゃん
横の田んぼ
山のゆり根
真智
小林美智子
荒井照子
ねこはな
石川川柳子
ハクサンイチゲ
敬子
ニューカマー
まっこりん
紅
ふくちゃん
あみら君
いってん
TK
長澤長鶏
雄爺
レオンの婆
ふみりん
わんわんはるこ
かめさん
松風
堀松白
勿忘草
てくてく
喜多一幸
かんちゃん
ジャーナリスト
大山れんげ
テコチャン
川中基郎
春爺
青木定子
nori²
松沢ミドリ
丸山わかば
みどり
若葉椰子
てつまる

11月号の課題「おでん」

締切 10/28

12月号の課題「ありがとう・感謝」

締切 11/29

ご応募はお一人様5句まで。本名、住所、電話番号を明記の上、ハガキかFAX、またはHPよりお送り下さい。

〒381-2224 長野市川中島町原530-2

中島新聞店川柳ひろば係 FAX 292-0222

http://www.nakajimashinbun.com

